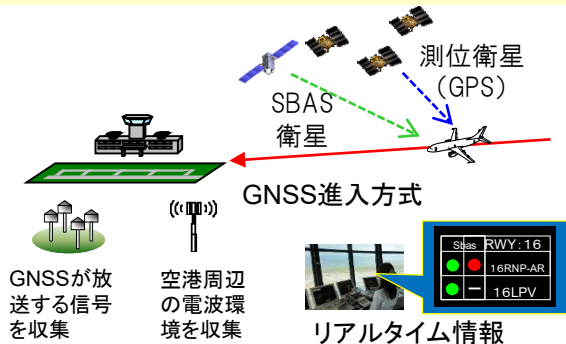


【実現施策の概要】 GNSS: Global Navigation Satellite System

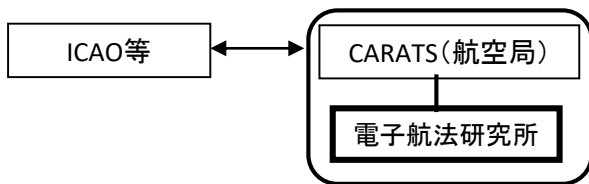
○ICAO国際基準に適合するGNSS(衛星航法システム)監視装置を導入し、安全なPBN(性能準拠型航法)運航を提供する。



■ GNSS監視のコンセプト

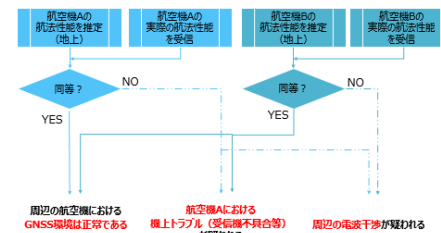
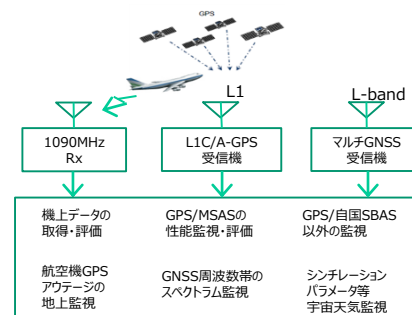
【研究の実施概要】 2016～2017年度

- ・設定課題・目標 GNSS監視のコンセプト提案
- ・研究テーマ名【GNSS監視に関する研究(ENRI:坂井 文泰)】
- ・研究実施体制 下記参照。運営交付金による事業



【成果還元の内容】

○ 地上でGNSSの性能を監視する技術が装置に反映され、福岡FIRにおけるGNSS監視装置の導入を可能とした[2017年度:航空局が装置契約、2018年度:装置製造、2020年度:運用開始予定]



【ENRI開発技術の反映内容】

- ①研究用実験システムを通して、ICAO国際基準の要求を実現するGNSS監視の機能要件を提案し、装置仕様へ反映された。
- ②機上の航法性能情報を監視することで、GNSSアウトテージを即時検出する新方式を提案し、装置仕様へ反映された。

【WEB参照先】電子航法研究所 年報

https://www.enri.go.jp/info/nenpou/nenpou_index.htm

【問合せ先】

- (施策に関する問合せ) CARATS事務局
国土交通省 航空局 交通管制部 交通管制企画課 03-5253-8111(内線51104・51106)
- (研究に関する問合せ) 国立研究開発法人 海上・港湾・航空技術研究所
電子航法研究所 研究統括監付 0422-41-3432